

# 「女性特有のがん」を予防しましょう

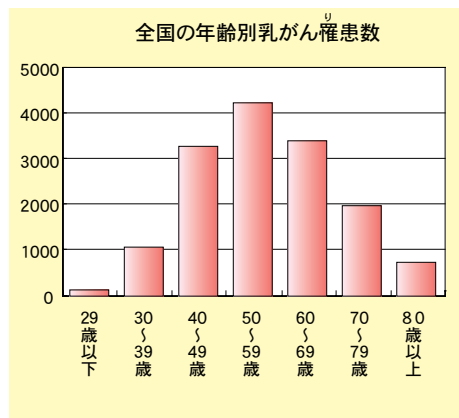
〃9月1日～9月30日はがん征圧月間です〃

照会先 関市保健センター ☎0111

女性特有のがんには、乳がんと子宮がんがあります。

## 〈乳がん・子宮がんの現状〉

★乳がんは、日本女性のがん発症率の第1位となっています。乳がん発症は30代で増え始め、40代と50代前半に最も多く発症します。

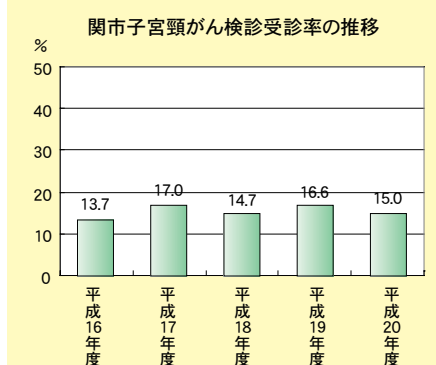
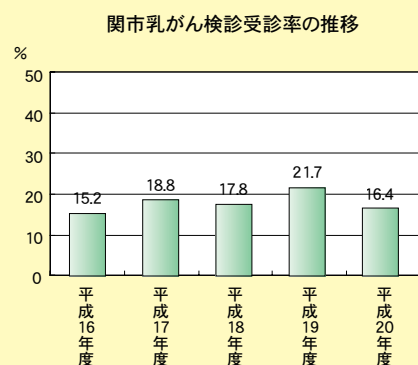


★子宮頸がんは、女性特有のがんでは乳がんに次ぐ2番目に高い発症率です。性交経験の低年齢化などが考えられ、20代と30代の若い方に増加傾向です。

★子宮体がんは、女性ホルモンのアンバランスや出産経験の有無が関係すると言われます。閉経後に発症しやすいと言われていますが、近年は低年齢化してきています。

## 〈検診受診状況〉

★乳がん、子宮頸がんの関市検診受診率は、どちらも15%前後で、低い状況です。対象となる方には、検診受診への意識を高めてもらう必要があります。



## 〈がん検診を受けましょう〉

★乳がんについて  
予防のため、自己触診を行います。自己触診で、不自然なしこりやくぼみを見つけたら早めに医療機関を受診しましょう。

また、2年に1度は乳がん検診を受診しましょう。乳がん検診は、30～39歳の方には視触診・超音波検査、40歳以上の方には視触診・マンモグラフィ検査を行います。市の検診受診券を使えば、自己負担額500円で検査できます。

★子宮がんについて  
予防のために子宮がん検診を2年に1度は受診しましょう。子宮がん検診は、20歳以上の方を対象として、視診・細胞診・内診を行います。市の検診受診券を使えば無料で検査できます。

## 〈女性特有のがん検診推進事業〉

★がん検診受診率50%を目標に、平成21年度の国の補正予算により、対象となる年齢の方に「子宮頸がん」無料検診・「乳がん」無料検診を実施することになりました。

※乳がん・子宮頸がん検診無料クーポン券配布を行います。対象となる方には郵便で案内を送付しますので、詳しくは案内をご覧ください。

※無料クーポン券使用有効期限は、平成21年9月1日～平成22年3月31日です。

## ※対象者 ▽乳がん

| 年齢  | 生年月日                    |
|-----|-------------------------|
| 40歳 | 昭和43年4月2日～<br>昭和44年4月1日 |
| 45歳 | 昭和38年4月2日～<br>昭和39年4月1日 |
| 50歳 | 昭和33年4月2日～<br>昭和34年4月1日 |
| 55歳 | 昭和28年4月2日～<br>昭和29年4月1日 |
| 60歳 | 昭和23年4月2日～<br>昭和24年4月1日 |

## ▽子宮頸がん

| 年齢  | 生年月日                    |
|-----|-------------------------|
| 20歳 | 昭和63年4月2日～<br>平成元年4月1日  |
| 25歳 | 昭和58年4月2日～<br>昭和59年4月1日 |
| 30歳 | 昭和53年4月2日～<br>昭和54年4月1日 |
| 35歳 | 昭和48年4月2日～<br>昭和49年4月1日 |
| 40歳 | 昭和43年4月2日～<br>昭和44年4月1日 |

★対象の年齢の方で、今年の4月1日～8月31日に「関市検診受診券」を使用して乳がん検診を受けた方には、受診の際にお支払いいただいた自己負担金500円を申請によりお返しします。申請の際には、乳がん無料クーポン券と領収書が必要になります。

